

山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の問合せ先にお問合せください。

研究課題名	Examination of the number of dissection lymph nodes as a prognostic factor after total gastrectomy
該当者	2002年から2014年の間に胃全摘術を受けられた方
当院の研究責任者	外科 飯澤肇
研究代表者	外科 橘知睦
本研究の目的	胃癌術後患者における郭清LN個数と予後の関連について様々な報告が散見されるが、未だ明らかではない。そこで今回我々は郭清リンパ節個数が進行胃癌症例の予後規定因子となりうるかを検討する。
実施予定期間	2019年9月1日から2019年9月17日
研究の方法	この調査では、当院の外来・入院治療において、2019年9月1日～2019年9月17日までの間に、がん化学療法で抗がん剤を用いた方の電子カルテに記載のある診療情報から調査を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、診断、治療経過、合併症
外部への試料・情報の提供・公表	調査研究成果は第92回日本胃癌学会総会で公表します。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	外科 橘知睦 023-685-2626